

名前を呼んでいます



毎日、一人一人の名前を呼んでいます。みんなはかけがえのない存在であるという思いを込めています。名前を呼んでもらい「嬉しい」と思ったり、お友達の名前や存在に興味を持ったりしてほしいと思います。タンバリン叩くことが大好きでニコニコ笑顔で叩いてくれますよ。

7月10日 みかんぐみ (一人一人を大切にする日)

保育者の思い

- ・身近にいる大人に受け止めてもらい、認めてもらうことで「大切にされている」「うれしい」ということを感じてほしいと思っています。
- ・保育者や友達とのいろいろな経験を通して、「自分も大好き！友達も大好き！」という気持ちが育ってほしいです。

絵本



「くっついた」「ももんちゃんぎゅっ」の絵本を読みました。読んでいるうちに自然にほっぺたを触ったり、手をくっつけたりする姿が見られました。人と関わる心地よさや温かさを感じたり、くっつくとほっとする気持ちを味わったりしてほしいと思います。

先生と♡



友達と♡



一人遊びが中心の時期ですが、「一緒にいると楽しい！」と思えるように自然な関わりを大切にしていきたいと思います。

安心できる保育者が側にいることで落ち着いて過ごせるようになりました。したい遊びを楽しみ、自分の気持ちを様々な表現で伝えてくれるようになりました。子どもの指さしや声に耳を傾け、目と目を合わせ話をするようにしています。また、手を繋ぐ際は保育者が人差し指を差し出し、子どもが握るまで待つなど、日々の生活の中で丁寧に関わることを心がけています。「大切にされている」と感じられ、「自分が好き」と感じられるようにしていきたいです。